

第 21 回 京滋小児腎疾患症例検討会

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
この度、京都府・滋賀県下において小児腎疾患治療に携わる先生方を対象に
「第 21 回京滋小児腎疾患症例検討会」を開催させて頂く運びとなりました。
時節柄ご多忙中のことは存じますが、万障お繰り合わせの上、
何卒ご参加賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

謹白

日 時 令和 7 年 12 月 6 日 (土) 14:00 ~ 16:30

会 場 滋賀医大からのWeb配信です。

参加ご希望の先生は、事前に下記メールアドレスに御連絡を
いただけますとZoom 会議の ご案内をお送りいたします。

会 費 無料

一般演題 14:00~15:30 (各演題：臨床経過 10分、病理解説 10分、総合討論 10分)

座長 滋賀医科大学 小児科学講座 坂井 智行

病理解説講師：

国家公務員共済組合連合会 立川病院 病理科 緒方 謙太郎 先生

1、ステロイドによる治療介入を行った、*Yersinia pseudotuberculosis* による

急性尿細管間質性腎炎の1例

滋賀医科大学 小児科学講座 吉見 伸久 増田 俊樹 山本 かずな
一岡 聰子 坂井 智行 澤井 俊宏

2、IgA腎症に巣状分節性糸球体硬化症(FSGS)の合併が疑われた14歳男児例

京都市立病院 小児科 中島 三花 藤本 慎一郎 石田 宏之

3、びまん性メサンギウム増殖を呈した血尿を伴うネフローゼ症候群の2例

滋賀医科大学 小児科学講座 大島 真衣 増田 俊樹 山本 かずな
一岡 聰子 坂井 智行 澤井 俊宏

ミニレクチャー 1 15:30~15:40

『頻回再発型・ステロイド依存性ネフローゼ症候群に対する
リツキシマブ導入後の免疫抑制剤～单施設の報告～』

滋賀医科大学 小児科学講座 山本 かずな

ミニレクチャー 2 15:40~16:30

『小児期発症ネフローゼ症候群診療の進歩と移行期医療』

東京都立小児総合医療センター 腎臓・リウマチ膠原病科 医長 濱田 陸 先生

京滋小児腎疾患症例検討会事務局のメールアドレス

“ keijipn@belle.shiga-med.ac.jp ”

ご所属とお名前を明記してメールをいただけますよう お願いいたします。

共催 京滋小児腎疾患症例検討会・京都腎臓医会・滋賀医科大学小児科